**造影MRI検査に関する説明、問診および同意書　　　医療法人　永井病院**

検査日

　　　年　　月　　日　　ID 　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　 様

今回実施する検査は、造影剤という薬剤を使用して行う検査です。

造影剤はより詳細な病気の評価を行い、診断を正確にするために使用します。

造影剤は安全な薬剤ですが、まれに造影剤アレルギーを含めた副作用が発生することがあります。

【造影検査に関連した副作用】

・軽い副作用

　　　吐き気、嘔吐、動悸、頭痛、めまい、蕁麻疹、かゆみ、くしゃみ、発疹など。

　　　通常、治療を要さないか、数回の投薬や注射で回復します。（５％以下）

・重い副作用

　　　血圧低下、呼吸困難、意識障害、腎不全など。入院治療が必要で、場合によっては後遺症が残る可能性があります。（0.1％未満）極めてまれですが、死亡例もあります。（0.001％以下）

　　　腎障害のある方にのみ腎性全身性繊維症(NSF)の発症も報告されております。（約3～５％）

　　　検査後には皮膚の掻痒、腫脹、関節の硬直、筋力低下などの異常に留意が必要です。

当院では、副作用に対しても万全の体制を整えております。検査中または検査後に異常を感じたら、ためらわず、すぐにお申し出ください。副作用をご理解いただき、検査に同意されましたら、下記の「問診」と「ご署名」に　ご記入ください。

**【造影剤検査に関する問診】**

1. 今までに造影剤の検査を受けたことがありますか。

①□はい　　□いいえ

・□はい　　□いいえ　 (　　　　　　　　　　　　　　)

②□はい　　□いいえ

③□はい　　□いいえ

④□はい　　□いいえ

⑤□はい　　□いいえ

⑥□はい　　□いいえ

・上記で**「はい」**の方：副作用はありましたか。

　　　　　　　　　　　　どんな副作用でしたか。

1. 薬や食物でアレルギーが出たことがありますか。
2. 気管支喘息（ぜんそく）はありますか。
3. 腎臓に障害（腎不全）はありますか。
4. 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか。
5. 授乳中の方へ　下記＊の内容を承知したうえで検査を受けられますか

(＊造影剤投与後24時間以内に母乳へ移行する量は0.04%未満であり、授乳後に乳児が吸収する量は更に1％未満となります。そのため影響は非常に小さいとされており、当院では造影後の授乳制限を行っておりません)

検査に対して検査の内容・造影剤の副作用の説明を受け、十分理解し、必要であると判断しましたので、

永井病院での実施に同意します。

　　　　年　　　月　　　日

本人または代理人ご署名：　　　　　　　　　　　　　　　（続柄　　　　　）

最近のeGFR値　　　　　（またはCr値　　　　　mg/dl）採血日　　　年　　月　　日（3か月以内）

　　＊eGFR値30未満、Cr値1.5mg/dl以上の場合は中止とします。

医師　　　　　　　　　　　　　造影実施者　　　　　　　　　　　　　説明問診担当者